

1 参画の対象について記入してください。

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン	計画等の策定日（制定日）	令和6年2月8日
対象区分	市の基本構想、基本計画その他の基本的な事項を定める計画の策定又は変更		
対象の内容	【目的】本市の地域特性や市民ニーズを踏まえ、将来にわたり持続可能な市政を運営するため、長期的視点に立った市政運営の指針となる総合的かつ計画的な総合計画を策定 【内容】将来都市像、まちづくりの基本理念、将来都市像の実現に向けた政策・施策、6つの分野の柱、人口見通し・財政指標・土地利用の基本方向及び重点施策推進プロジェクト 【区分】基本構想 【計画期間】令和6年度～令和13年度		

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法①	意向調査の実施	意向調査の実施
名 称	市民意識アンケート調査	市民意識アンケート調査
周知方法 及び 時 期	広報はなまき令和4年6月1日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMはなまき、有線放送により周知する。対象者には令和4年6月にアンケートを郵送により通知する。（回答は郵送又はインターネットによるもの）	策定作業開始の周知と併せ、広報はなまき令和4年6月1日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMはなまき、有線放送により周知を行った。対象者への通知は令和4年6月20日発送（回答は郵送又はインターネットによる）。
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和4年6月上旬～7月上旬 1回	令和4年6月20日発送、7月20日回答〆切1回（回答は郵送及びインターネットによる）
対象者 （対象 地域）	市内全域の18歳以上の市民から無作為抽出により2,500人程度を予定	市内全域から無作為に抽出した18歳以上の2,500人
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		回答数：859人（うちインターネット回答212人） 回答率：34.4%（うちインターネット回答8.5%）

方法①	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和4年9月）	・市定例記者会見：結果とりまとめ速報（令和4年9月28日） ・市ホームページ：結果報告書公開（令和4年10月14日） ・広報はなまき：結果概要（令和4年10月15日号）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
これまでの政策や市の抱える課題などの具体の項目について、満足度と重要度を数値として回答いただいたことで相対的に比較できるデータが得られ、政策・施策の優先順位をより明確に検討できた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください
当初4月下旬の予定だった策定基本方針の決定が5月下旬となったため、この決定を待ち契約行為を行い6月20日の発送となったもの。
○反省点があれば記入してください
アンケート紙面や添書の文面については、事務文書然とならないようレイアウトなどに配慮し、インターネット回答も煩雑な操作感にならないよう試みたが、結果として回答率は4割に達しなかった。発送した封筒の記載内容が「第2次花巻市まちづくり総合計画 市民意識アンケート調査」という事務的な表現だったため、工夫の余地があると感じた。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
郵送で発送する場合は、開封率を上げるため外装デザインも検討する余地あり。可能であればプッシュ型で通知できるデジタルツールの活用や、回答者に対して何らかの特典を設けるなど、関心を得る工夫と回答率の向上を図るための取組が必要と思料される。

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン
-------	------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法②	ワークショップの実施	ワークショップの実施
名 称	まちづくり市民ワークショップ	まちづくり市民ワークショップ
周知方法 及び 時 期	広報はなまき令和4年6月1日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMはなまき、有線放送により周知する。 ワークショップの開催については、開催日の2週間以上前に郵送により通知する。（令和4年6月上旬）	策定作業開始の周知と併せ、広報はなまき令和4年6月1日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMはなまき、有線放送により周知を行った。令和4年6月2日両部門募集開始（推薦依頼及び抽出対象者への通知発送、応募フォーム開設）。
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和4年7月中旬～令和5年2月上旬 ・一般部門（23歳以上の市民）：7回程度 ・若者部門（高校生以上22歳までの市民）：3回程度	＜一般部門（全7回）＞各午後6時～7時半 令和4年 ①7月13日(水) ②8月10日(水) ③9月21日(水) ④10月19日(水) ⑤11月9日(水) ⑥12月14日(水) 令和5年 ⑦1月11日(水) ＜若者部門（全3回）＞各午後6時～7時半 令和4年 ①7月7日(木) ②10月11日(火) 令和5年 ③1月12日(木)
対象者 （対象 地域）	・一般部門は、各種団体等からの推薦者（20人程度）及び市内全域の23歳以上の市民から無作為抽出する400人程度のうち応募のあった20人程度 ・若者部門は、市内各高校からの推薦者（18人程度）及び22歳までの市民の公募により応募のあった6人程度	＜一般部門＞市内22団体からの推薦者（各1名）及び市内全域の23歳以上の市民から無作為抽出した400人のうち応募のあった17名 ＜若者部門＞市内6高校からの推薦者18人（各校3人）及び22歳までの市民の公募により応募のあった14人
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		参加者数 ＜一般部門＞①36人 ②34人 ③32人 ④33人 ⑤30人 ⑥24人 ⑦29人 ＜若者部門＞①32人 ②20人 ③23人

方法②	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和5年3月）	・市定例記者会見（令和5年1月25日） ・広報はなまき（令和5年2月15日号） ・市ホームページ：実施報告書公開（令和5年3月24日） ※このほか、回ごとにニュースレターを発行しHP上で公開したほか、広報はなまきでも実施の様子を随時記事として掲載。

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください ・一般部門については、無作為抽出による公募方式を取ったことで、これまで意見などを寄せた経験のない方に対しても「せっかく案内が来たから」という動機付けにつながり、より実態・実生活に近い声を吸い上げることができた。 ・また一般部門とは別に若者部門を設けたことにより、若い世代の気兼ねのない活発な議論を促し、意見を吸い上げることができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください ワークショップは予定どおりの実施となった。追加の対応として、長期ビジョン素案についてワークショップ参加者を対象とした説明会を行い、いただいた意見を反映してパブリックコメントとした。
○反省点があれば記入してください ・参加者アンケートで「一般部門と若者部門の交流があればよかった」との意見が寄せられた。多様な価値観の共有には大きな意義があると思料され、同様の機会がある場合は検討の余地あり。 ・全体を通じ、テーブルファシリテーターの経験値の差により参加者の満足度に高低差が生じていた点に課題感を感じるところ。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください ・今回はワークショップの運営を含め次期総合計画策定支援業務としてコンサルタント事業者に委託したが、可能であれば従事可能なスタッフの人数、研修環境や実務経験の状況など、選考時の情報収集をより詳細に行うことが望ましいと思料。

方法②

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン
-------	------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法③	その他適切と判断される方法	その他適切と判断される方法
名 称	関係団体等意見聴取	関係団体等との意見交換
周知方法 及び 時 期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	開催日の2週間以上前に郵送により通知。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内訳	令和4年10月から12月まで、10団体程度との開催。	<令和4年度実施分>10団体実施 11月29日花巻農業協同組合、12月9日花巻市PTA連合会、12月12日 27コミュニティ会議代表者、12月13日 (一社)花巻観光協会、12月21日 花巻市森林組合・花巻市社会福祉協議会、12月22日 花巻市社会教育委員、1月11日花巻商工会議所、1月17日花巻市地域公共交通会議委員、1月23日花巻青年会議所 <令和5年度実施分>3団体+10団体実施 ▶重点施策推進プロジェクトに係る意見交換：4月25日花巻商工会議所、4月26日花巻青年会議所、4月27日花巻農業協同組合 ▶素案に係る意見照会(文書回答)：8月4日～8月31日花巻観光協会、27コミュニティ会議、花巻市森林組合、花巻市社会教育委員、花巻市地域公共交通会議委員、花巻青年会議所 ▶素案に係る意見交換：8月8日花巻市社会福祉協議会・花巻市PTA連合会、8月17日花巻農業協同組合・花巻商工会議所
対象者 (対象 地域)	市内の農業、商工業、観光業、福祉関係団体、子育て支援団体等	市内の農業、商工業、観光業、福祉関係団体、子育て支援団体等(具体の団体名は上記のとおり)
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		意見件数348件 延べ参加人数160人(R4年度実施分97人、R5年度実施分63人)

方法③	当初予定	実施内容
結果公表の方法 及び時期	市ホームページに掲載する(令和5年2月)。	・広報はなまき(令和5年2月15日号) ・市ホームページ：令和4年度実施分・実施報告書公開(令和5年3月24日)、令和5年度実施分(令和5年9月21日)

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 各分野における特有の課題について、政策施策の検討に直結する具体のご意見を頂戴できた。また、分野に限らず共通する、人口減少やそれに伴う担い手不足の問題など喫緊の課題について、危機感を共有し重点施策プロジェクトの重要性・必要性について共通認識を得られた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 重点施策推進プロジェクトについて、当初予定していた市民参画の手法に加えて関係団体との意見交換を行い、内容の充実に努めた。
○反省点があれば記入してください 各団体等には複数回にわたっての日程調整をいただき、ご負担をおかけすることになったことは否めないが、より多くの、かつ時機を逸しないご意見を計画に反映できたものと思料する。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 上記のとおり各団体等には日程確保にあたって少なからずご負担をおかけすることになり、今後同様の機会があればオンライン会議やアンケートツールの活用などを検討し、負担軽減を図ることが望ましいと思料。

方法③

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン
-------	------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法④	意見交換会の開催	意見交換会の開催
名 称	地域説明会	地域説明会
周知方法 及び 時 期	広報はなまき令和5年5月15日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMはなまき、有線放送により周知する。	・ 広報はなまき令和5年8月15日号に合わせ、周知チラシを全世帯配布 ・ 市ホームページ、SNS、FMはなまき、有線放送により周知。
実施の時期(日時) 場所及び回数等の内訳	令和5年6月、計4回	・ 令和5年8月22日(火) 18時～19時半：土沢振興センター ・ 令和5年8月23日(水) 19時～20時半：オンライン ・ 令和5年8月24日(木) 18時～19時半：石鳥谷生涯学習会館 ・ 令和5年8月25日(金) 18時～19時半：大迫振興センター ・ 令和5年8月27日(日)①13時半～15時、②16時～17時半：まなび学園
対象者 (対象地域)	全市民	全市民
実施結果 意見提出者数・提出件数等		意見件数22件 延べ参加人数20人（東和会場 2人、オンライン 4人、石鳥谷会場 3人、大迫会場 4人、花巻会場 7人）

方法④	当初予定	実施内容
結果公表の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和5年8月頃）	市ホームページに掲載した。（令和5年11月20日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 会場に出向き市民と直接対話することによって、地域特有の課題などについてもご意見を賜ることができた。また、オンラインでの参加も可としたことにより、より多くの市民の参加を得られた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 前述のとおり関係団体等との意見交換を追加で実施したことにより策定スケジュールが後ろ倒しとなり、地域説明会の実施についても同様となったもの。
○反省点があれば記入してください 参加者（主に東和地域）からは周知期間が短いとの指摘を受けた。また、広報（全世帯配布資料含む）が手元に届くタイミングで有線放送を行うことで関心が高まるとの助言を受けた。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 前述のとおり、今回は準備や周知のための日程に余裕がない中での開催となったが、可能であれば周知期間には余裕を持ち、広報や有線放送の相乗効果を得られるタイミングでの周知が望ましい。

方法④

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン
-------	------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法⑤	パブリックコメントの実施	パブリックコメントの実施
名 称	第2次花巻市まちづくり総合計画（素案）パブリックコメント	第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン（素案）パブリックコメント
周知方法及び時期	広報はなまき令和5年6月1日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMはなまき、有線放送により周知する。素案については、総合政策部秘書政策課、総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、保健センター、各市立図書館に備え付ける。	・広報はなまき令和5年11月15号に掲載 ・市HP、SNS、FMはなまき（令和5年11月15日～12月19日）、有線放送（令和5年11月19日～12月19日） ・定例記者会見により周知（令和5年11月22日） ・素案及びポスターを秘書政策課、総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、保健センター、各市立図書館に加え、なはんプラザ、市情報発信センターぶらっと花巻（イトーヨーカドー花巻店2階）に設置。 ・素案及びポスターを市内各子育て支援センター、富士大学地域連携センター、市内各高校へ送付、配架依頼。 ・周知用動画を制作しYouTubelに公開。
実施の時期（日時）場所及び回数等の内訳	令和5年6月中旬～7月中旬（1か月間）	令和5年11月20日（月）～12月19日（火） ※回答は市ホームページ投稿フォーム、持参、郵送、ファクスにより受付。
対象者（対象地域）	全市民	全市民
実施結果意見提出者数・提出件数等		意見件数56件（投稿フォーム50件、持参6件） 意見提出者14人

方法⑤	当初予定	実施内容
結果公表の方法及び時期	市ホームページに掲載する。（令和5年9月）	市ホームページに掲載（令和6年1月24日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 各施設に常備かつインターネット上でも閲覧でき、説明会に出席いただけない方にも、時間の制約などがなく素案をご覧いただくことができた。また、メールでの提出をホームページ上の投稿フォーム設置に変更することで、セキュリティによるメールの不達などなく実施することができた。 また、市情報発信センターぶらっとや子育て支援センターなど実施箇所を追加設置したこと、参考として富士大学や市内各高校あてに素案を送付しポスターの掲示を依頼したことなどにより、従来より幅広い年代からの意見を頂戴することができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 方法④同様の理由から、予定を後ろ倒しにして実施した。
○反省点があれば記入してください 長文のためWordファイルで意見を提出したいという方がいたが、投稿フォームではファイルの送信ができないためテキストのコピー・貼り付けにより投稿いただいた。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 投稿フォームの活用に加え、メールでの提出も可能となるよう配慮すれば尚良いと感じた。

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン
-------	------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法⑥	審議会その他の附属機関における委員の公募	審議会その他の附属機関における委員の公募
名 称	花巻市地域自治推進委員会・各地域協議会への諮問	花巻市地域自治推進委員会・各地域協議会への諮問
周知方法及び時期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する	開催日の2週間以上前に郵送により通知した
実施の時期(日時)場所及び回数等の内訳	令和5年7月、4回（花巻市地域自治推進委員会、大迫地域協議会、石鳥谷地域協議会、東和地域協議会）	<説明> ・令和5年11月20日(月) 石鳥谷地域協議会 ・令和5年11月21日(火) 東和地域協議会 ・令和5年11月21日(火) 花巻市地域自治推進委員会 ・令和5年11月22日(水) 大迫地域協議会 <諮問> ・令和6年1月10日(水) 石鳥谷地域協議会 ・令和6年1月10日(水) 東和地域協議会 ・令和6年1月11日(木) 花巻市地域自治推進委員会 ・令和6年1月12日(金) 大迫地域協議会
対象者（対象地域）	公共的団体から推薦された者、学識経験を有する者、公募による者 花巻市地域自治推進委員会（15人）、大迫地域協議会（15人）、石鳥谷地域協議会（15人）、東和地域協議会（14人）	公共的団体から推薦された者、学識経験を有する者、公募による者 花巻市地域自治推進委員会（14人）、大迫地域協議会（15人）、石鳥谷地域協議会（15人）、東和地域協議会（14人）
実施結果意見提出者数・提出件数等		意見件数 <説明> 26件（石鳥谷14件、東和5件、花巻2件、大迫5件） <諮問・答申> 諮問のとおり答申。付帯意見なし

方法⑥	当初予定	実施内容
結果公表の方法及び時期	市ホームページの自治推進委員会及び各地域協議会の開催結果をもって公表とする（令和5年8月）。	市ホームページの自治推進委員会及び各地域協議会の開催結果をもって公表とした（開催後、都度ホームページに公開）。

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 地域の実情や特有の課題を踏まえた意見をお寄せいただき、計画の検討の参考となった。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 意見聴取をより丁寧に行うため、予定していた諮問に先立ち、説明を別途実施した。
○反省点があれば記入してください 資料が膨大になる傾向があり、事前確認のために早期の資料送付を心掛けたものの、当日の追加や差し替えが発生することは避けがたかった。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 理想としては案内の送付と同時の資料送付だが、可能な委員には電子データの送付なども検討できれば郵送費用の抑制や省力化に繋がると感じた。

方法⑥

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン
-------	------------------------

【参考】			
参画実施 コスト 方法①	内 訳	実施コスト計	1,574,000 円
	策定支援業務委託費844千円＋郵送料310千円＋封入業務委託420千円＝1,574千円		

参画実施 コスト 方法③	内 訳	実施コスト計	1,085,000 円
	策定支援業務委託費847千円＋R4実施分謝礼159千円＋R5実施分謝礼64千円＋お茶15千円＝1,085千円		

参画実施 コスト 方法⑤	内 訳	実施コスト計	84,000 円
	フラットファイル等製本用消耗品10千円＋OA用紙（200P100枚×370部＝37,000枚）37千円＋印刷費（37,000枚×1円）37千円＝84千円		

【参考】			
参画実施 コスト 方法②	内 訳	実施コスト計	2,975,000 円
	策定支援業務委託費2,093千円＋参加者・ファシリテーター謝礼826千円（R4）＋参加者説明会謝礼56千円（R5）＝2,975千円		

参画実施 コスト 方法④	内 訳	実施コスト計	80,000 円
	資料及び全世帯チラシ配布用OA用紙4万枚×1円＝40千円 印刷費4万枚×1円＝40千円		

参画実施 コスト 方法⑥	内 訳	実施コスト計	16,000 円
	OA用紙（200P100枚×80部＝8,000枚）8千円＋印刷費（8,000枚×1円）8千円＝16千円		

4 市民参画実施チェック項目

1 市民参画の方法について（2つ以上の方法を組み合わせるものとし、実施済の市民参画はすべて記載すること）

☒ 意向調査
☒ パブリックコメント
☒ 意見交換会
☒ ワークショップ
☒ 審議会その他の附属機関における委員の公募
☒ 上記のほか適切と判断される方法（関係団体等からの意見聴取・市民会議の開催）

☐ こども施策の場合、市民参画の対象者にこども（こども本人が意思表示が難しい年齢等の場合は保護者や関係者など）を含めたか。

2 周知方法について（意向調査を除き、広報・ホームページ・SNSに掲載するほか、必要に応じて次の方法を活用し十分な周知を図るもの。）

☒ 広報
☒ ホームページ
☒ SNS
☒ FMはなまき
☒ 有線放送
☒ 報道機関への発表
☒ 公共施設等への資料備付
☒ その他適当と認める方法（動画による周知）

3 パブリックコメントを行う場合について

☒ 意見の提出期間は、30日以上となっているか。実施期間 令和5年11月20日～令和5年12月19日まで 30日間（特別な事情により期間を短く設定する場合は、事前に地域づくり課へ協議すること。）

☒ 計画等の公表場所及び方法は適切か☒ 広報
☒ ホームページ
☒ SNS
☒ FMはなまき
☒ 有線放送
☒ 報道機関への発表
☒ 公共施設等への資料備付
☒ その他適当と認める方法（動画）

-----以下、地域づくり課記入欄-----

A 市民参画職員チーム評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☒ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

B 市民参画・協働推進委員会評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☐ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

1 参画の対象について記入してください。

対象の名称	第3次花巻市男女共同参画基本計画	計画等の策定日（制定日）	令和6年3月7日
対象区分	市の基本構想、基本計画その他の基本的な事項を定める計画の策定又は変更		
対象の内容	【目的】花巻市男女共同参画推進条例第8条に基づき平成27年度に策定した第2次基本計画の計画期間が令和5年度に満了することから、これまでの取組の成果、市民の意識及び社会経済状況の変化等を踏まえ、本市として男女共同参画社会の実現へ向けた取組を推進するため策定するもの。 【内容】総合計画との整合を図りつつ、本市における男女共同参画に関する施策や事業の方向性の明示、男女共同参画社会の実現に向けた本市の取組や推進体制等の明示、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第2条の3第3項」の「市町村計画」を包含、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第6条第2項」の「市町村推進計画」に位置付けて策定する。 【区分】基本計画 【計画期間】令和6年度～13年度（8年間） 【関係法令】男女共同参画基本法第14条第3項、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第2条の3第3項、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第6条第2項、花巻市男女共同参画推進条例第8条、（国）第5次男女共同参画基本計画、いわて男女共同参画プラン、いわて配偶者暴力対策推進計画 【議会】令和6年3月定例会		

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法①	意向調査の実施	意向調査の実施
名 称	市民アンケート	第3次花巻市男女共同参画基本計画策定に係るアンケート調査
周知方法 及び 時 期	広報5月15日号と市ホームページに掲載する。 対象者には令和5年5月下旬にアンケートを郵送により通知し、郵送等により回答を求める。	アンケートの実施については、広報はなまき令和5年3月1日及びホームページに掲載した。 対象者には、5月22日に郵送により配布し、郵送又はWebフォームにより回答を求めた。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内訳	令和5年5月～6月 1回	令和5年5月22日～6月20日 1回 ・令和5年5月22日発送
対象者 (対象 地域)	市民2,100人 満15歳以上の市民から無作為年代別男女別抽出	市民2,100人 満15歳以上の市民から無作為年代別男女別抽出 <内訳>15歳～19歳、20歳～29歳、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳、60歳～69歳、70歳以上 各300人（うち男性150人、女性150人）
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		・回収数 796人（うちWeb回答193人） ・回収率 37.9%

方法①	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和5年9月）	計画素案としてパブリックコメントの際にホームページに掲載するとともに、公共施設に設置した。（令和5年10月15日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 幅広い年齢層から意見を聴取することができ、男女共同参画に関する現状等を把握することができた。前回の計画策定時の調査（平成26年度調査）と比較することにより、意識の変化をデータとして検討することができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください ・結果の公表については、当初は、アンケートの調査結果のみをホームページに掲載することを想定していたが、パブリックコメントの資料として、調査結果と計画素案を一体的に提示した方が効果的と考えたことから、公表の時期がパブリックコメントの実施時期となったため、当初の予定よりも遅れたもの。
○反省点があれば記入してください ・アンケートの回収率が目標値（52%）を下回り37.9%であったこと。郵送の封筒へ回答に要する目安の時間の表示や、回答方法としてWebフォームによる回答も追加するなど、工夫を行ったものの、目標値に届かなかったもの。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください ・前回の計画策定時の調査（平成26年度調査）と比較するために対象区分及び対象者数も変更しなかったが、次回調査を行う際にはアンケートの回収数を増やすため、さらなるデジタル技術の活用なども検討したい。

対象の名称	第3次花巻市男女共同参画基本計画
-------	------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法②	パブリックコメントの実施	パブリックコメントの実施
名 称	第3次花巻市男女共同参画基本計画素案のパブリックコメント	第3次花巻市男女共同参画基本計画素案のパブリックコメント
周知方法 及び 時 期	広報令和5年9月15日号と市ホームページに掲載するほか、SNS、FMはなまき、有線放送等により周知する。 なお、計画素案については、当課及び総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、保健センター、各市立図書館等に備え付ける。	広報令和5年10月15日号と市ホームページに掲載したほか、SNS、FMはなまき、有線放送等により周知した。 なお、計画素案については、当課及び総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、保健センター、各市立図書館等に備え付けた。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内 訳	令和5年9月下旬～10月下旬（1か月間） 1回	令和5年10月16日から令和5年11月14日まで（30日間） 1回
対象者 （対象 地域）	全市民	全市民
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		意見 14件 素案閲覧件数 373件 （備付37件、ホームページ閲覧件数 336件）

方法②	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和5年12月）	市ホームページに掲載した。（令和6年1月11日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 市ホームページのほか、市内各施設に備え付けた計画素案を閲覧していただくことで、男女共同参画について周知を図ることができた。 ・14件の意見のうち2件を計画案に反映することができたほか、今後計画を推進する際に参考とすべきご意見をいただいた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください ・実施時期について、アンケートや意見交換会の結果を素案に反映させるため、男女共同参画審議会も当初予定より多く開催（8月29日・10月2日）するなど、丁寧に検討を重ねたことから、当初予定よりも遅れたもの。 ・結果の公表時期についても、開始時期が遅れたことに伴い、当初予定よりも遅れたもの。
○反省点があれば記入してください 特になし
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 特になし

方法②

対象の名称 第3次花巻市男女共同参画基本計画		
2 実施した方法の詳細について記入してください。		
	当初予定	実施内容
方法③	審議会その他の附属機関における委員の公募	審議会その他の附属機関における委員の公募
名 称	花巻市男女共同参画審議会	花巻市男女共同参画審議会
周知方法 及び 時 期	各開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	おおむね各開催日の2週間以上前に郵送により通知したが、開催日まで2週間に満たない回があった。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内 訳	①令和5年3月：計画策定スケジュールなど ②令和5年6月：素案の検討 ③令和5年8月：第2次花巻市男女共同参画基本計画に係る年次報告、中間報告 ④令和5年12月：最終報告、諮問、答申 計4回	①令和5年3月20日：計画策定スケジュールなど ②令和5年6月28日：骨子案の検討 ③令和5年8月3日：第2次花巻市男女共同参画基本計画に係る年次報告、中間報告 ④令和5年8月29日：骨子案の検討 ⑤令和5年10月2日：素案の検討 ⑥令和5年12月15日：最終報告、諮問 ※12月21日答申 計6回
対象者 (対象 地域)	審議会委員（15名）：知識経験者（富士大学教授、花巻労働基準監督署長、いわて男女共同参画サポーター、花巻警察署生活安全課長4名）、団体推薦（農業協同組合、商工会議所、青年会議所、校長会、PTA連合会、私立幼稚園・認定こども園協議会、岩手県看護協会花巻地区支部、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、地域婦人団体協議会 10名）、公募委員（1名）	審議会委員（15名）：知識経験者（富士大学教授、花巻労働基準監督署長、いわて男女共同参画サポーター、花巻警察署生活安全課長4名）、団体推薦（農業協同組合、商工会議所、青年会議所、校長会、PTA連合会、私立幼稚園・認定こども園協議会、岩手県看護協会花巻地区支部、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、地域婦人団体協議会 10名）、公募委員（1名）
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		①意見7件、質問4件 ②意見21件 ③意見2件 ④意見8件、質問1件 ⑤意見8件、質問6件 ⑥意見17件 計6回 意見計63件、質問11件

方法③	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	各審議会開催後、市ホームページに掲載する。	審議会開催後、市ホームページに掲載した。 ①令和5年4月11日 ②令和5年8月3日 ③令和5年10月2日 ④令和5年10月27日 ⑤令和5年11月9日 ⑥令和6年1月4日

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください	
- 様々な分野からなる委員構成とし、公募委員も含め、男女共同参画について幅広い視点から意見を聴取することができた。 - 当初予定よりも審議会を2回増やし実施したことから、より多くの意見をいただくことができた。	
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください	
- 実施の時期及び回数について、当初は、4回で想定していたが、市民参画によりいただいたご意見について、十分な検討及び審議をする必要があったことから、回数を2回増やして実施した。 - 周知方法及び時期について、計画素案に盛り込む内容の検討に時間を要し、会議の開催通知が2週間に満たない回があった。(第2回、第5回) - 結果公表の時期について、会議録の作成に時間を要したことと、会議を追加したこともあり、公表が次の会議の後となってしまったことがあった。	
○反省点があれば記入してください	
計画の内容について十分な検討や審議が必要であったことから、審議会を当初予定よりも2回多く開催したが、内容の検討や会議録の作成などに時間を要し、開催通知や結果の公表が遅れてしまったこと。	
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください	
特になし	

対象の名称	第3次花巻市男女共同参画基本計画
-------	------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法④	その他適切と判断される方法	その他適切と判断される方法
名 称	関係団体等との意見交換会	関係団体等との意見交換会
周知方法 及び 時 期	各開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	各開催日の概ね1週間前に郵送及びファクス、担当課（20歳のつどい・生涯学習課）を通じて通知した。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内 訳	令和5年9月：1回 令和5年10月：2回 計3回	①令和5年8月31日（男女共同参画推進員） ②令和5年9月1日（女性団体ネットワークの会） ③令和5年10月19日（20歳のつどい実行委員会） 計3回
対象者 (対象 地域)	女性団体ネットワークの会、男女共同参画推進員、市内で活動する若者団体	①男女共同参画推進員 ②女性団体ネットワークの会 ③20歳のつどい実行委員会
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		①意見24件、質問1件 ②意見8件、質問2件 ③意見20件 計3回、意見計52件、質問3件

方法④	当初予定	実施内容
結果公表の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和6年1月）	市ホームページに掲載した。（令和6年1月11日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
- 男女共同参画推進に取り組んでいる団体、男女共同参画推進のため地域で活動している方々、若い世代の意見を聴くことができ、現状と課題の把握等に繋がった。 - 意見交換会を通じて、男女共同参画の周知に繋がった。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください
実施の時期及び回数について、当初はパブリックコメントの実施と並行して行うこととしていたが、パブリックコメントで示す素案にできる限り関係団体からの意見聴取結果も盛り込みたいと考え、調整がついた2団体については、当初よりも早めて実施したもの。
○反省点があれば記入してください
特になし
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
特になし

対象の名称	第3次花巻市男女共同参画基本計画		
【参考】			
参画実施コスト①	内 訳 業務委託料 1,562,000円 ※印刷費、郵送費等含む	実施コスト計	1,562,000 円
【参考】			
参画実施コスト③	内 訳 委員報酬 188,800円（全6回累計） 食糧費 7,280円（全6回累計）	実施コスト計	19,680 円

【参考】			
参画実施コスト②	内 訳	実施コスト計	円
【参考】			
参画実施コスト④	内 訳	実施コスト計	円

4 市民参画実施チェック項目

1 市民参画の方法について（2つ以上の方法を組み合わせるものとし、実施済の市民参画はすべて記載すること）	
☒ 意向調査 ☒ パブリックコメント ☐ 意見交換会 ☐ ワークショップ ☒ 審議会その他の附属機関における委員の公募 ☒ 上記のほか適切と判断される方法（関係団体等からの意見聴取・市民会議の開	
☐ こども施策の場合、市民参画の対象者にこども（こども本人が意思表示が難しい年齢等の場合は保護者や関係者など）を含めたか。	
2 周知方法について（意向調査を除き、広報・ホームページ・SNSに掲載するほか、必要に応じて次の方法を活用し十分な周知を図るもの。）	
☒ 広報 ☒ ホームページ ☒ SNS ☒ FMはなまき ☒ 有線放送 ☒ 報道機関への発表 ☒ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）	
3 パブリックコメントを行う場合について	
☒ 意見の提出期間は、30日以上となっているか。実施期間 令和5年10月16日～令和5年11月14日まで 30日間（特別な事情により期間を短く設定する場合は、事前に地域づくり課へ協議すること。）	
☒ 計画等の公表場所及び方法は適切か ☒ 広報 ☒ ホームページ ☒ SNS ☒ FMはなまき ☒ 有線放送 ☒ 報道機関への発表 ☒ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）	

-----以下、地域づくり課記入欄-----

A 市民参画職員チーム評価内容

総合評価	改善の余地があるとした項目と理由
☒ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

B 市民参画・協働推進委員会評価内容

総合評価	改善の余地があるとした項目と理由
☐ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

1 参画の対象について記入してください。

対象の名称	花巻市公共施設マネジメント計画（基本方針編）	計画等の策定日（制定日）	令和6年3月29日
対象区分	市の基本構想、基本計画その他の基本的な事項を定める計画の策定又は変更		
対象の内容	【目的】公共施設の全体状況を把握し、中長期的視点を持って公共施設の維持管理、更新、統廃合、長寿命化等を計画的に行い、その最適な配置等に向けた基本方針の改訂 【内容】平成30年及び令和4年の総務省における「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」の改訂により、必要項目を追加するなど見直しを行うもの。 【計画期間】平成29年度～令和38年度 【関係法令】平成26年総務大臣通知「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」により策定要請		

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法①	パブリックコメントの実施	パブリックコメントの実施
名 称	花巻市公共施設マネジメント計画（基本方針編）改訂（案）パブリックコメント	花巻市公共施設マネジメント計画（基本方針編）改訂（案）パブリックコメント
周知方法 及び 時 期	広報はなまき令和5年9月1日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMはなまき、有線放送により周知する。素案については、財務部契約管財課、総合政策部総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、保健センター、各市立図書館に備え付ける。	・市ホームページ：令和6年2月20日 ・市公式SNS：令和6年2月20日 ・えふえむ花巻：令和6年2月23日～3月21日 ・東和有線放送：令和6年2月21日～3月21日 ・広報はなまき：令和6年3月1日号 素案については、総合政策部総務課、財務部契約管財課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、各市立図書館、保健センターに資料を備え付けた。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内 訳	令和5年9月中旬から10月中旬（1カ月間） 1回	・時期：令和6年2月21日（水）から3月21日（木）まで30日間
対象者 （対象 地域）	全市民	全市民
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		①意見件数：2件（意見提出者2人） ②備え付け素案閲覧者数：26人 ③ホームページ閲覧件数：32人

方法①	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和5年11月下旬）	令和6年3月30日に市ホームページに掲載した。

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
素案に反映できる意見を聴取することができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 当初、9月～10月の実施を予定していたが、花巻市公共施設マネジメント計画の上位計画である第2次花巻市まちづくり総合計画長期ビジョンの策定スケジュールに合わせて改訂作業を進めたことや、国から現計画に追加するよう要請のあった記載すべき事項について、内容の精査に想定以上の時間を要したことにより遅れが生じた。
○反省点があれば記入してください
特になし。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
特になし。

対象の名称	花巻市公共施設マネジメント計画（基本方針編）
-------	------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法②	意見交換会の開催	意見交換会の開催
名 称	地域説明会	地域説明会
周知方法 及び 時 期	広報はなまき令和5年9月15日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMはなまき、有線放送により周知する。	- 各コミュニティ会議に開催案内の通知 令和6年2月26日 - 市ホームページ：令和6年2月29日 - 市公式SNS：令和6年2月29日 - 広報はなまき：令和6年3月1日号 - えふえむ花巻：令和6年3月12日～3月19日 - 東和有線放送：令和6年3月11日～3月19日
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和5年10月、4回（花巻地域、大迫地域、石鳥谷地域、東和地域）	- 花巻地域 1回 令和6年3月14日18時～まなび学園 - 大迫地域 1回 令和6年3月15日18時～大迫交流活性化センター - 石鳥谷地域 1回 令和6年3月18日18時～石鳥谷生涯学習会館 - 東和地域 1回 令和6年3月19日18時～東和コミュニティセンター
対象者 （対象 地域）	全市民	全市民
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		- 花巻地域:1人、質問1件 - 大迫地域:3人、質問3件、意見2件 - 石鳥谷地域:2人、質問5件 - 東和地域:2人、質問5件、意見1件 - 質問・意見:17件

方法②	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和5年12月頃）	令和6年3月30日に市ホームページに掲載した。

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

〇市民参画により効果があったことを記入してください
素案に反映できる意見を聴取することができた。
〇予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 当初、9月～10月の実施を予定していたが、花巻市公共施設マネジメント計画の上位計画である第2次花巻市まちづくり総合計画長期ビジョンの策定スケジュールに合わせて改訂作業を進めたことや、国から現計画に追加するよう要請のあった記載すべき事項について、内容の精査に想定以上の時間を要したことにより遅れが生じた。
〇反省点があれば記入してください 特になし。
〇市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 特になし。

方法②

対象の名称	花巻市公共施設マネジメント計画（基本方針編）
-------	------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法③	審議会その他の附属機関における委員の公募	審議会その他の附属機関における委員の公募
名 称	地域協議会	地域協議会
周知方法 及び 時 期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	・花巻市地域自治推進委員会：令和6年3月8日通知 ・大迫地域協議会：令和6年3月6日通知 ・石鳥谷地域協議会：令和6年3月6日通知 ・東和地域協議会：令和6年3月8日通知
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和5年10月、4回（花巻市地域自治推進委員会、大迫地域協議会、石鳥谷地域協議会、東和地域協議会）	・花巻市地域自治推進委員会 1回 令和6年3月25日14時～ まなび学園 ・大迫地域協議会 1回 令和6年3月25日10時～ 大迫総合支所 ・石鳥谷地域協議会 1回 令和6年3月21日14時～ 石鳥谷総合支所 ・東和地域協議会 1回 令和6年3月22日10時～ 東和総合支所
対象者 （対象 地域）	全市民	・花巻市地域自治推進委員会 14人 ・大迫地域協議会 15人 ・石鳥谷地域協議会 15人 ・東和地域協議会 15人
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		・花巻市地域自治推進委員会:質問8件、意見2件 ・大迫地域協議会:質問2件、意見2件 ・石鳥谷地域協議会:質問15件、意見5件 ・東和地域協議会:質問9件 質問・意見等：43件

方法③	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページの自治推進委員会及び各地域協議会の開催結果をもって公表とする。（令和5年12月頃）	令和6年3月30日に市ホームページに掲載した。

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
素案に反映できる意見を聴取することができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 当初、9月～10月の実施を予定していたが、花巻市公共施設マネジメント計画の上位計画である第2次花巻市まちづくり総合計画長期ビジョンの策定スケジュールに合わせて改訂作業を進めたことや、国から現計画に追加するよう要請のあった記載すべき事項について、内容の精査に想定以上の時間を要したことにより遅れが生じた。
○反省点があれば記入してください
特になし。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
特になし。

対象の名称	花巻市公共施設マネジメント計画（基本方針編）
-------	------------------------

【参考】			
方法①	内 訳	実施コスト計	10,200 円
参画実施 コスト	用紙代5, 1 0 0枚（（配架4 1 か所×2部）＋予備3部）×6 0枚）＝5, 1 0 0円		
	印刷費5, 1 0 0枚＝5, 1 0 0円		

【参考】			
方法②	内 訳	実施コスト計	24,000 円
参画実施 コスト	用紙代1 2, 0 0 0枚（4か所×5 0部×6 0枚）＝1 2, 0 0 0円		
	印刷費1 2, 0 0 0枚＝1 2, 0 0 0円		

【参考】			
方法③	内 訳	実施コスト計	19,200 円
参画実施 コスト	用紙代9, 6 0 0枚（4か所×4 0部×6 0枚）＝9, 6 0 0円		
	印刷費9, 6 0 0枚＝9, 6 0 0円		

【参考】			
	内 訳	実施コスト計	円
参画実施 コスト			

4 市民参画実施チェック項目

1 市民参画の方法について（2つ以上の方法を組み合わせるものとし、実施済の市民参画はすべて記載すること）

☐ 意向調査
☒ パブリックコメント
☒ 意見交換会
☐ ワークショップ
☒ 審議会その他の附属機関における委員の公募
☐ 上記のほか適切と判断される方法（関係団体等からの意見聴取・市民会議の開催）

☐ こども施策の場合、市民参画の対象者にこども（こども本人が意思表示が難しい年齢等の場合は保護者や関係者など）を含めたか。

2 周知方法について（意向調査を除き、広報・ホームページ・SNSに掲載するほか、必要に応じて次の方法を活用し十分な周知を図るもの。）

☒ 広報
☒ ホームページ
☒ SNS
☒ FMはなまき
☒ 有線放送
☐ 報道機関への発表
☒ 公共施設等への資料備付
☐ その他適当と認める方法（ ）

3 パブリックコメントを行う場合について

☒ 意見の提出期間は、30日以上となっているか。実施期間 令和6年2月21日～令和6年3月21日まで30日間（特別な事情により期間を短く設定する場合は、事前に地域づくり課へ協議すること。）

☒ 計画等の公表場所及び方法は適切か☒ 広報
☒ ホームページ
☒ SNS
☒ FMはなまき
☒ 有線放送
☐ 報道機関への発表
☒ 公共施設等への資料備付
☐ その他適当と認める方法（ ）

-----以下、地域づくり課記入欄-----

A 市民参画職員チーム評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☒ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

B 市民参画・協働推進委員会評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☐ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

1 参画の対象について記入してください。

対象の名称	JR花巻駅橋上駅舎及び東西自由通路のデザインの検討	計画等の策定日（制定日）	令和6年2月19日
対象区分	特に必要と認められるもの		
対象の内容	【目的】橋上駅舎及び自由通路のデザインの検討 【内容】橋上駅舎及び自由通路のデザインを検討するにあたり市民及び専門家の意見を取り入れる 【デザイン決定までのスケジュール】デザインコンセプトの決定（令和5年3月）、デザイン案の決定（令和6年2月）		

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法①	ワークショップの実施	ワークショップの実施
名 称	JR花巻駅橋上駅舎及び東西自由通路のデザイン検討ワークショップ	JR花巻駅橋上駅舎及び東西自由通路のデザインコンセプト検討ワークショップ
周知方法 及び 時 期	開催及び参加者募集の周知を広報12月15日号に掲載。参加者決定後、郵送により通知（令和5年1月中旬）	開催及び参加者募集の周知を広報12月15日号に掲載。参加者決定後、郵送により通知（公募枠：令和5年1月13日、16日、17日、指名枠1月18日、高校生：1月18日）
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和5年1月末から3月中旬まで 3回（デザインコンセプトの検討） 令和5年12月 1回（デザイン案に対する意見聴取）	第1回：令和5年1月29日（日） 10時～12時 まなび学園 第2回：令和5年2月19日（日） 10時～12時 なはんプラザ 第3回：令和5年3月19日（日） 10時～12時 なはんプラザ 第4回：令和5年12月9日（土） 10時～12時 まなび学園
対象者 （対象 地域）	①指名枠として10名程度（建築デザイン関係、障がい者関連団体、商工会議所女性会、宮沢賢治記念会、観光温泉関係など） ②公募枠として20名程度（各年齢層ごとに無作為抽出し希望者から選出）	①指名枠：7名（建築士会1名、障がい者団体1名、商工会議所女性会1名、宮沢賢治記念会1名、観光温泉関係3名） ②公募枠：10名（各年齢層ごとに無作為抽出し希望者から選出。400名へ送付。） ③高校生：10名（市内5高校から2名ずつ推薦）
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		第1回（26人）第2回（22人）第3回（19人）：デザインコンセプトに関する意見交換を4グループに分かれて議論。その結果をJR東日本へ提供。 第4回（15人）：デザインコンセプトを基にJR東日本で作成したデザイン案(A,B,C)について意見交換を実施。

方法①	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。 ・デザインコンセプト検討の結果（令和5年3月下旬） ・デザイン案に対する意見の内容（令和6年2月）	【市ホームページ】第1回の結果:令和5年2月8日、第2回の結果:令和5年3月2日、第3回の結果:3月29日、第4回の結果:令和5年12月14日 【広報】第1回の結果:令和5年3月1日号、第2回の結果:令和5年3月15日号、第3回の結果:令和5年4月15日号 【記者会見】第4回ワークショップの結果：令和5年12月20日

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
高校生から高齢者まで各年齢層のデザインに関するアイデアや意見により、デザインを検討するうえでの素材としてデザインコンセプトをJR東日本に提供することができ、3つの特徴的なデザイン案の提示につながった。デザイン案についても、参加者から好意的な意見をいただいた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください
当初公募枠を20名に想定していたが、高校生の意見も参考にしたいこと、公募枠の応募者が少ない可能性も懸念されたため、高校生枠10名を急遽追加した。
○反省点があれば記入してください
第4回の開催日程を12月17日（日）としていたが、議会日程等の関係もあり急遽12月9日（土）に前倒しになったため、開催案内の送付が2週間前となり欠席者が多かったこと。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
公募者の応募率は読めないもので、最初から応募者数の多寡に関わらず柔軟に対応できる運用を検討したほうがよかった。

対象の名称	JR花巻駅橋上駅舎及び東西自由通路のデザインの検討
-------	---------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法②	その他適切と判断される方法	その他適切と判断される方法
名 称	有識者会議からの意見聴取	有識者会議からの意見聴取
周知方法 及び 時 期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。 (令和5年2月末、令和5年12月中旬)	開催日の2週間以上前に郵送により通知した。 第1回：令和5年3月9日 第2回：令和5年12月21日
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内訳	令和5年3月末 1回 (デザインコンセプトに対する意見聴取) 令和6年1月 1回 (デザイン案に対する意見聴取)	第1回(デザインコンセプトに対する意見聴取)：令和5年3月28日(火) 15時～16時20分 なはんプラザ 第2回(デザイン案に対する意見聴取)：令和6年1月23日(火) 14時から15時20分 花巻市役所
対象者 (対象 地域)	国土交通省東北地方整備局、岩手県県土整備部、富士大学、バス事業者、タクシー事業者、建築士会、芸術協会、商工会議所、商店街振興組合、障がい者団体など	国土交通省東北地方整備局(オブザーバー)、岩手県県土整備部、県立大学、バス事業者、タクシー事業者、建築士会、芸術協会、商工会議所、障がい者団体 10名
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		第1回：デザインコンセプトに関する意見 21件、その他3件 第2回：デザイン案に関する意見 18件

方法②	当初予定	実施内容
結果公表の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。 ・デザインコンセプトに対する意見聴取の結果 (令和5年3月下旬) ・デザイン案に対する意見聴取の結果 (令和6年2月)	【市ホームページ】第1回の結果：令和5年4月17日、第2回の結果：令和6年2月19日

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 各分野の専門家からデザインに関するアイデアや意見を聞いたことにより、デザインを検討するうえでワークショップのデザインコンセプトの他に周りの景観に配慮する意見などがあり、JR東日本が作成するデザイン案へ一部反映された。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 変更なし。
○反省点があれば記入してください 特になし。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 特になし。

方法②

対象の名称	JR花巻駅橋上駅舎及び東西自由通路のデザインの検討
-------	---------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法③	意見交換会の開催	意見交換会の開催
名 称	地域説明会の開催	地域説明会の開催
周知方法 及び 時 期	開催の周知を広報11月15日号（又は12月1日号）に掲載するとともに市ホームページに掲載する。 また、FMはなまきや東和地域の有線、報道への情報提供を活用し周知を図る。	開催日時を広報12月15日号に掲載。ホームページにデザイン案と開催日時を掲載（令和5年12月10日）。*岩手日日に開催日時掲載。（令和5年12月19日） 記者会見でデザイン案と開催日時を発表（令和5年12月20日）
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和5年12月（デザイン案についての意見交換） 花巻地域 2回、大迫地域1回、石鳥谷地域1回、東和地域1回	花巻地域 令和5年12月21日(木)18時30分 なはんプラザ 令和5年12月24日(日)10時 文化会館 大迫地域 令和6年1月20日(土)14時 大迫交流活性化センター 石鳥谷地域 令和6年1月20日(土)10時 石鳥谷生涯学習会館 東和地域 令和6年1月21日(日)10時 東和コミュニティセンター 花巻商工会議所議員懇談会 令和6年1月30日(火) 11時20分 ホテルグランシエール花巻
対象者 （対象 地域）	花巻市民	花巻市民
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		花巻市民13名（花巻地域11名、大迫地域1名、石鳥谷地域1名、東和地域0名） 花巻商工会議所議員50名 デザインに関する意見 29件

方法③	当初予定	実施内容
結果公表の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。 ・地域説明会の意見等（令和6年2月）	【ホームページ】デザイン案に対する意見聴取の結果（令和6年2月19日掲載）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
デザイン案について、率直な意見をきくことができ、今後の改善検討の材料にすることができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください
地域説明会の参加者が少なかったため、広く意見を集めるため、急遽、花巻商工会議所議員懇談会(令和1月30日、参加者50名)で説明する時間をもらい、デザインに関する意見をいただいた。
○反省点があれば記入してください
開催日時の広報掲載が12月15日に対し、3町地域の開催が年明けの1月20日、21日であったために周知が十分でなかった。回覧配布も検討したが、1度広報で掲載していること、回覧期間が短いことから回覧配布をすることができなかった。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
開催日時と周知方法に十分な期間をとること（可能な場合）。

方法③

対象の名称	JR花巻駅橋上駅舎及び東西自由通路のデザインの検討
-------	---------------------------

【参考】	
方法① 参画実施 コスト	内 訳 ワークショップ準備（参加者選定 郵送料33,600円、回収520円（返信5通）） ワークショップ（案内郵送料 9,072円、謝礼 164,000円（4回分） 運営委託料 1,254,000円）
	実施コスト計 1,461,192 円

【参考】	
その② 参画実施 コスト	内 訳 有識者会議準備（推薦依頼郵送料、10団体×84円×往復＝1,680円） 有識者会議（案内郵送料 10人×84円×2回＝1,680円、 委員報酬 52,000円）
	実施コスト計 55,360 円

4 市民参画実施チェック項目

1 市民参画の方法について（2つ以上の方法を組み合わせるものとし、実施済の市民参画はすべて記載すること）

☐ 意向調査 ☐ パブリックコメント ☒ 意見交換会 ☒ ワークショップ ☐ 審議会その他の附属機関における委員の公募 ☒ 上記のほか適切と判断される方法（関係団体等からの意見聴取・市民会議の開催）

☐ こども施策の場合、市民参画の対象者にこども（こども本人が意思表示が難しい年齢等の場合は保護者や関係者など）を含めたか。

2 周知方法について（意向調査を除き、広報・ホームページ・SNSに掲載するほか、必要に応じて次の方法を活用し十分な周知を図るもの。）

☒ 広報 ☒ ホームページ ☒ SNS ☐ FMはなまき ☐ 有線放送 ☒ 報道機関への発表 ☐ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）

3 パブリックコメントを行う場合について

☐ 意見の提出期間は、30日以上となっているか。実施期間 令和 年 月 日～令和 年 月 日まで 日間（特別な事情により期間を短く設定する場合は、事前に地域づくり課へ協議すること。）

☐ 計画等の公表場所及び方法は適切か☐ 広報 ☐ ホームページ ☐ SNS ☐ FMはなまき ☐ 有線放送 ☐ 報道機関への発表 ☐ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）

-----以下、地域づくり課記入欄-----

A 市民参画職員チーム評価内容

総合評価	改善の余地があるとした項目と理由
☒ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者（対象地域） ☐ 結果公表

B 市民参画・協働推進委員会評価内容

総合評価	改善の余地があるとした項目と理由
☐ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者（対象地域） ☐ 結果公表

1 参画の対象について記入してください。

対象の名称	花巻市地域公共交通計画	計画等の策定日（制定日）	令和6年3月29日
対象区分	市の基本構想、基本計画その他の基本的な事項を定める計画の策定又は変更		
対象の内容	【目 的】：本市における地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に資する地域公共交通の活性化及び再生を推進するための計画 【内 容】：基本的な方針、計画の区域、計画の目標、目標を達成するために行う事業及び実施主体に関する事項、計画の達成状況の評価に関する事項 【計画期間】：令和6年度～令和10年度 【関係法令】：地域公共交通の活性化及び再生に関する法律		

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法①	意向調査の実施	意向調査の実施
名 称	市民アンケート	市民アンケート
周知方法 及び 時 期	広報はなまき9月1日号に掲載するとともに、市ホームページにより周知を図る。 アンケート実施時に対象者に通知・調査票を送付する。 回答にあたっては、紙ベースの回答のほか、市のアンケートシステムで回答を受付。	広報はなまき9月1日号に掲載するとともに、市ホームページにより周知を図った。 アンケート実施時に対象者に通知・調査票を送付した。 回答にあたっては、紙ベースの回答のほか、Webによる回答を受付した。
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和4年9月 1回	令和4年9月22日から令和4年10月12日 1回
対象者 （対象 地域）	市内在住の15歳以上（高校生以上）の市民（無作為抽出により3,000人程度）	・市内在住の15歳以上（高校生以上）の市民 （無作為抽出により3,038人） 1通につき、調査票2枚を同封 ・振興センターへのアンケート用紙配架
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		回収数 1,600枚 ・郵送 1,393枚 ・配架 9枚 ・Web 198枚 回収率 50.8%

方法①	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和6年1月中旬）	市ホームページに掲載した。（令和6年4月2日） 花巻市地域公共交通計画参考資料編として掲載

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 市民の移動ニーズを把握し、計画に反映することができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 対象者に対し、調査票を2通送付したことにより、同世帯内でも移動手段が異なる方々の意見を伺うことができた。
○反省点があれば記入してください なし
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください なし

対象の名称	花巻市地域公共交通計画
-------	-------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法②	パブリックコメントの実施	パブリックコメントの実施
名 称	花巻市地域公共交通計画（素案）パブリックコメント	花巻市地域公共交通計画（素案）パブリックコメント
周知方法及び時期	広報はなまき令和6年1月15日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、コミュニティFM放送、有線放送により周知する。素案については、当課及び総合政策部総務課、各総合支所地域振興課、各振興センター、各市立図書館、まなび学園、各保健センターに備え付ける。	広報はなまき令和6年2月1日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNSにより周知した。素案については、当課及び総合政策部総務課、各総合支所地域振興課、各振興センター、各市立図書館、まなび学園、各保健センターに備え付けた。
実施の時期（日時） 場所及び回数等の内訳	令和6年1月中旬から2月中旬（1カ月間）	令和6年2月9日から3月9日（30日間）
対象者（対象地域）	全市民	全市民
実施結果 意見提出者数・提出件数等		- 意見件数 9件（意見提出者6名） - 備え付け素案閲覧件数 44件 - ホームページ閲覧数 141件

方法②	当初予定	実施内容
結果公表の方法及び時期	市ホームページに掲載する。（令和6年3月下旬）	市ホームページに掲載した。（令和6年4月2日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 公共施設への配架やホームページでの素案の公表により、多くの市民に閲覧していただいたことで、計画内容を周知することができ、また、計画内容について意見をいただくことができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 運行事業者や庁内各課との調整などにより、素案作成までに時間を要し、実施時期を遅らせることとなった。
○反省点があれば記入してください 冬期間のパブリックコメントであったため、素案配架場所での閲覧数が少なかったと推察される。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 次回の計画策定では、市民の方が閲覧しやすい時期に実施できるよう努めたい。

方法②

対象の名称	花巻市地域公共交通計画
-------	-------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法③	審議会その他の附属機関における委員の公募	審議会その他の附属機関における委員の公募
名 称	花巻市地域自治推進委員会・各地域協議会への諮問	花巻市地域自治推進委員会・各地域協議会への意見聴取・諮問
周知方法及び時期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。（令和5年12月下旬～1月）	意見聴取 開催日の2週間以上前に郵送により通知した。（令和6年2月19日～22日） 諮問 開催日の2週間以上前に郵送により通知した。（令和6年3月21日～25日）
実施の時期（日時） 場所及び回数等の内訳	令和6年1月中旬から2月中旬 4回 （花巻市地域自治推進委員会、大迫地域協議会、石鳥谷地域協議会、東和地域協議会）	令和6年2月19日から3月25日 8回 （意見聴取） ・花巻市地域自治推進委員会 2月19日 ・大迫地域協議会 2月20日 ・石鳥谷地域協議会 2月21日 ・東和地域協議会 2月22日 （諮問） ・花巻市地域自治推進委員会 3月25日 ・大迫地域協議会 3月25日 ・石鳥谷地域協議会 3月21日 ・東和地域協議会 3月22日
対象者（対象地域）	公共的団体から推薦された者、学識経験を有する者、公募による者 花巻市地域自治推進委員会（14人）、大迫地域協議会（15人）、石鳥谷地域協議会（15人）、東和地域協議会（15人）	公共的団体から推薦された者、学識経験を有する者、公募による者 花巻市地域自治推進委員会（14人）、大迫地域協議会（15人）、石鳥谷地域協議会（15人）、東和地域協議会（15人）
実施結果 意見提出者数・提出件数等		質問・意見数 ・花巻市地域自治推進委員会 16件 ・大迫地域協議会 15件 ・石鳥谷地域協議会 24件 ・東和地域協議会 15件

方法③	当初予定	実施内容
結果公表の方法及び時期	市ホームページの自治推進委員会及び各地域協議会の開催結果をもって公表とする。 （令和6年3月下旬）	市ホームページの自治推進委員会及び各地域協議会の開催結果をもって公表した。 （開催後、都度ホームページに公開。）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 各地域の学識経験者や公募委員からの質問意見を計画に反映させることができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください ・当初は、計画（案）の諮問・答申のみとしていたが、地域自治推進委員会、地域協議会委員へ説明を行った上、意見聴取が必要と判断したことから、意見聴取を行った。
○反省点があれば記入してください ・諮問にあたり、資料の調整作業に時間を要し、委員への送付が開催日の2日前となった。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください ・委員が事前に資料内容を確認できるよう、余裕を持った開催日程とするよう努めたい。

方法③

対象の名称	花巻市地域公共交通計画
-------	-------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法④	意見交換会の開催	意見交換会の開催
名 称	地域説明会	地域説明会
周知方法 及び 時 期	令和6年1月下旬から2月中旬 4回 （花巻地域、大迫地域、石鳥谷地域、東和地域）	（周知方法） 行政区長班回覧による周知（2/1） （実施時期） 令和6年2月9日から3月5日 （花巻 2回、宮野目、矢沢、湯口、湯本、笹間 太田、大迫2回、石鳥谷2回、東和2回）
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和6年1月下旬から2月中旬 4回 （花巻地域、大迫地域、石鳥谷地域、東和地域）	令和6年2月9日から3月5日 14回 2/9 大迫振興センター 2/13 矢沢振興センター 2/14 宮野目振興センター 2/15 笹間振興センター 2/16 太田振興センター 2/18 生涯学園都市会館（2回） 2/22 石鳥谷生涯学習会館 2/26 湯口振興センター 2/28 土沢振興センター 2/29 花巻農業協同組合湯本支店 3/1 土沢振興センター 3/4 石鳥谷生涯学習会館 3/5 大迫振興センター
対象者 （対象 地域）	全市民	全市民
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		- 参加者 114名 - 質問、意見数 160件

方法④	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和6年3月下旬）	意見を反映し策定した計画書を市ホームページに掲載。（令和6年4月2日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 説明会を開催したことで、計画内容の理解を促すことができたとともに、多くの質問意見を計画に反映することができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください - 大迫、石鳥谷、東和地域では、市民の方が参加しやすいよう説明会を日中と夕方の2回開催した。 - 花巻地域においても、多くの市民に参加いただけるよう2回の開催とした。 - 当初予定した地域別の開催に加え、計画内で新たにに取り組む事業に関連して地区別に説明会を開催した。
○反省点があれば記入してください 運行事業者や庁内各課との調整などにより、素案作成までに時間を要し、実施時期を遅らせることとなり、降雪が多い時期の開催となった。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 運行事業者や庁内各課との調整などにより、素案作成までに時間を要し、実施時期を遅らせることとなり、降雪が多い時期の開催となったため、市民の方が参加をしやすい時期に開催するよう努めたい。

方法④

対象の名称	花巻市地域公共交通計画
-------	-------------

【参考】

参画実施 コスト	内 訳	実施コスト計	円

【参考】

参画実施 コスト	内 訳	実施コスト計	円

4 市民参画実施チェック項目

1 市民参画の方法について（2つ以上の方法を組み合わせるものとし、実施済の市民参画はすべて記載すること）

☒ 意向調査
☒ パブリックコメント
☒ 意見交換会
☐ ワークショップ
☒ 審議会その他の附属機関における委員の公募
☒ 上記のほか適切と判断される方法（関係団体等からの意見聴取・市民会議の開催）

☐ こども施策の場合、市民参画の対象者にこども（こども本人が意思表示が難しい年齢等の場合は保護者や関係者など）を含めたか。

2 周知方法について（意向調査を除き、広報・ホームページ・SNSに掲載するほか、必要に応じて次の方法を活用し十分な周知を図るもの。）

☒ 広報
☒ ホームページ
☒ SNS
☐ FMはなまき
☐ 有線放送
☐ 報道機関への発表
☐ 公共施設等への資料備付
☐ その他適当と認める方法（ ）

3 パブリックコメントを行う場合について

☒ 意見の提出期間は、30日以上となっているか。実施期間 令和 6年 2月 9日～令和 6年 3月 9日まで30日間（特別な事情により期間を短く設定する場合は、事前に地域づくり課へ協議すること。）

☒ 計画等の公表場所及び方法は適切か
☒ 広報
☒ ホームページ
☒ SNS
☐ FMはなまき
☐ 有線放送
☐ 報道機関への発表
☒ 公共施設等への資料備付
☐ その他適当と認める方法（ ）

-----以下、地域づくり課記入欄-----

A 市民参画職員チーム評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☒ 適切である	☐ 方 法
☐ 改善の余地あり	☐ 周 知
	☐ 実施時期・場所等
	☐ 対象者(対象地域)
	☐ 結果公表

B 市民参画・協働推進委員会評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☐ 適切である	☐ 方 法
☐ 改善の余地あり	☐ 周 知
	☐ 実施時期・場所等
	☐ 対象者(対象地域)
	☐ 結果公表

1 参画の対象について記入してください。

対象の名称	第2期花巻市自殺対策計画	計画等の策定日（制定日）	令和6年3月27日
対象区分	市の基本構想、基本計画その他の基本的な事項を定める計画の策定又は変更		
対象の内容	【目的】自殺対策基本法及び「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指す」を基本理念とする自殺総合対策大綱（R4年閣議決定）に基づき、国、県、関係団体及び民間団体と連携しながら、生きることの包括的な支援を実践するとともに啓発を推進する。 【内容】地域における自殺の統計分析、自殺対策の取組と評価、目標、推進体制 【計画期間】令和6年度～令和10年度 【関係法令】自殺対策基本法第13条第2項により自殺対策計画の策定が市町村に義務付けられ、自殺対策の更なる推進が求められている		

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法①	その他適切と判断される方法	その他適切と判断される方法
名 称	自殺対策計画策定委員会（関係団体からの意見聴取）	自殺対策ネットワーク会議（関係団体からの意見聴取）
周知方法及び時期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	開催日の2週間以上前に郵送により通知。
実施の時期（日時）場所及び回数等の内訳	①令和5年 8月 1回 ②令和5年10月 1回 ③令和6年 2月 1回	①令和5年8月28日 1回 ②令和5年10月16日 1回 ③令和5年11月（書面開催） 1回 ④令和6年2月29日 1回
対象者（対象地域）	花巻市自殺対策計画策定委員会委員（関係団体から推進された者、その他市長が必要と認めた者）	国立病院機構花巻病院、花巻警察署、県中部保健所、社会福祉法人いのちの電話、かなん障がい者相談支援事業所、社会福祉協議会総合相談室、花巻市教育委員会学校教育課、花巻市消防本部、市長寿福祉課、市障がい福祉課 計10人（計10団体）
実施結果意見提出者数・提出件数等		①6人 6件 ②6人 12件（うち意見反映10件） ③4人 7件（うち意見反映7件） ④2人 2件

方法①	当初予定	実施内容
結果公表の方法及び時期	素案としてパブリックコメントにおいて公表（令和5年11月）	①～③については、素案としてパブリックコメントにおいて公表（令和5年12月25日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 自殺対策に関連する業務に携わる保健・医療・福祉・教育関係者を委員として選定したことにより、それぞれの立場における現状や自殺対策に係るより具体的な意見を聴取し、計画に反映させることができた。また、④でいただいた意見については、事業を実施する中で取り組んでいくこととした。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください ・本会議を、計画策定に関するもののみならず、関係機関のネットワークを十分に機能させながら、自殺対策の推進について検討する会議体とし、名称を変更した。 ・国が作成する自殺対策進捗確認シートの提供が遅れたことにより、当初予定していた会議で素案に対する意見聴取ができなかったことから、素案を送付し書面開催という形で意見聴取を行った。
○反省点があれば記入してください ④の会議では、これまでの意見を反映させた計画（案）として了承されており、いただいた意見については、計画（案）の内容そのものに影響するものではなく、計画策定後の推進に係る関係機関同士の確認事項であったことから公表せずにはいたが、重要な意見であり公表すべきであったと考える。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください いただいた意見については、全て公表するよう留意したい。

対象の名称	第2期花巻市自殺対策計画
-------	--------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法②	審議会その他の附属機関における委員の公募	審議会その他の附属機関における委員の公募
名 称	花巻市健康づくり推進協議会	花巻市健康づくり推進協議会
周知方法 及び 時 期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	開催日の2週間以上前に郵送により通知。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内訳	①令和5年 8月 1回 ②令和5年10月 1回 ③令和6年 2月 1回	①令和5年9月28日 1回 ②令和5月12月1日 1回 ③令和6年3月15日 1回
対象者 (対象 地域)	花巻市健康づくり推進協議会委員（医師会、歯科医師会、薬剤師会、保健推進委員協議会、農業協同組合、中部保健所、民生委員児童委員協議会、学校保健会、地域婦人団体協議会、青年会議所、社会福祉協議会、食生活改善推進協議会、県看護協会、県米農士会、商工会議所、スポーツ推進委員協議会、法人立保育所協議会、私立幼稚園協議会、公募委員2名	同左 計20人
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		①1人 2件（うち意見反映2件） ②3人 10件（うち意見反映7件） ③1人 1件

方法②	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	素案としてパブリックコメントにおいて公表（令和5年11月）	協議会開催後、市のホームページに掲載した。 ①令和5年12月4日 ②令和5年12月13日 ③令和6年4月1日

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
協議会において聴取した意見を計画に反映させることができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください
実施時期について、他の会議で聴取した意見等の調整及び計画への反映に時間を要したため、予定を変更して開催した。
○反省点があれば記入してください
特になし
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
特になし

方法②

対象の名称	第2期花巻市自殺対策計画
-------	--------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法③	パブリックコメントの実施	パブリックコメントの実施
名 称	第2期花巻市自殺対策計画（素案）	第2期花巻市自殺対策計画（素案）
周知方法 及び 時 期	広報はなまき令和5年11月1日号、有線放送、SNSで周知するとともに、市ホームページに掲載する。 素案については、当課及び市役所内、新館、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、各市立図書館に備え付ける	広報はなまき令和5年12月15日号、有線放送、SNS、市ホームページに掲載した。 素案については、当課及び本庁総務課、地域づくり課、市民生活総合相談センター、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、各市立図書館に備え付た。
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和5年11月～12月（30日間）	令和5年12月25日（月）～令和6年1月31日（水） 38日間
対象者 （対象 地域）	全市民を対象として実施する	全市民
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		閲覧数 259件 （備付44件、ホームページ215件） 意見提出者数 2名 意見提出件数 2件(うち意見反映2件)

方法③	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する（令和6年2月）	市ホームページへの掲載（令和6年2月14日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 意見提出件数は少なかったが、閲覧件数が多かったことから、本計画そのものを周知することができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 素案の作成が遅れたことにより、パブリックコメントの実施時期を遅らせた。また、年末年始を挟むことから、期間を延ばし38日間とした。
○反省点があれば記入してください 特になし
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 特になし

方法③

-----以下、地域づくり課記入欄-----

A 市民参画職員チーム評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☒ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

B 市民参画・協働推進委員会評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☐ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

1 参画の対象について記入してください。

対象の名称	第3次花巻市環境基本計画	計画等の策定日（制定日）	令和6年3月7日
対象区分	市の基本構想、基本計画その他の基本的な事項を定める計画の策定又は変更		
対象の内容	【目的】花巻市環境基本条例に基づき、市民、事業者及び市が共通意識を持ちながら、一体となって環境への取組を推進するため策定 【内容】・本市における環境の保全及び創造に関する施策の方向性の明示 ・市民、事業者及び市が担うべき取組の明示 ・地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく地球温暖化対策実行計画（地域施策編）を包含 【区分】基本計画 【計画期間】令和6年度～令和13年度 【関係法令】地球温暖化対策の推進に関する法律		

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法①	意向調査の実施	意向調査の実施
名 称	市民アンケート	市民アンケート
周知方法 及び 時 期	広報はなまき令和4年8月15日号に掲載するとともに、ホームページにより周知する。 郵送によりアンケート用紙を配布・回収する。	広報はなまき令和4年9月1日号に掲載するとともに、ホームページにより周知し、対象者へはアンケート用紙を郵送（9月15日）・回収した。小中学校、高校にはアンケート用紙を配布（9月7日）・回収した。
実施の時期（日時） 場所及び 回数等の 内訳	令和4年8月～10月 1回	令和4年9月7日～10月5日 1回
対象者 （対象 地域）	一般市民（16歳以上の市民から無作為抽出により2,000人）、市内小中学生（小学校4年生、中学校2年生全員）、事業所（市内に住所を置く200事業所）	一般市民（19歳以上の市民から無作為抽出により2,000人）、市内の小中高生（小学校4年生705人、中学校2年生840人、高校2年生911人）、事業所（市内に住所を置く200事業所）
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		一般市民693人（34.7%）、小学校4年生676人（95.9%）、中学2年生785人（93.5%）、高校2年生858人（94.2%）、93事業所（46.5%）

方法①	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和5年2月）	市ホームページに掲載した。（令和5年3月28日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
第2次計画の取組に対する課題を洗い出し、第3次計画での方向性を定めるにあたり、広く実態を調査することができ、計画に反映させることができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください
内容：【対象者】高校生へのアンケートを追加。【実施時期】広報掲載を9月1日号に変更。 理由：【対象者】市民参画・協働推進委員会（外部評価）において、他計画での実施実績を踏まえ、高校生アンケートを盛り込むことについて意見が出たため。【実施時期】追加した高校生アンケートについて、高校への説明や予算の範囲内で実施可能か検討に時間を要したため。
○反省点があれば記入してください
特になし
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
高校生へのアンケートについては当初予定していなかったため、実施に当たって、入札時期やアンケート実施時期が遅れ、報告書1部増による集計期間増などにより、結果として、当初予定していた公表時期が遅れたことから、次期計画策定時には、最初から盛り込むこととしたい。

対象の名称	第3次花巻市環境基本計画
-------	--------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法②	審議会その他の附属機関における委員の公募	審議会その他の附属機関における委員の公募
名 称	花巻市環境審議会	花巻市環境審議会
周知方法 及び 時 期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	開催日の2週間以上前に郵送により通知した。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内訳	令和4年度：11月 1回 令和5年度：11月、1月、2月 3回	令和4年度：11月16日 1回 令和5年度：11月20日、1月16日 2回
対象者 (対象 地域)	環境審議会委員（公募1名、知識経験を有する者6名、関係行政機関の職員5名、各種団体の役職員6名）18名	環境審議会委員（公募1名、知識経験を有する者6名（東和の環境を考える会、八重畑小学習アドバイザー、元琉球大農学部助教授、岩手県立大研究・地域連携本部名誉教授、富士大経済学部教授、自然公園保護管理員）、関係行政機関の職員5名（岩手南部森林管理署遠野支所、県南広域振興局農政推進課、同環境衛生課、田瀬ダム管理支所、花巻市校長会）各種団体の役職員7名（花巻商工会議所女性会、花巻市公衆衛生組合連合会、花巻市森林組合、花巻農業協同組合女性部、花巻市花と緑の会、花巻青年会議所、花巻市地域婦人団体協議会））19名
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		令和4年度：なし 令和5年度： 11月20日 6人、16件 1月16日 7人、14件

方法②	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。 令和4年度：12月 令和5年度：12月、2月、3月	市ホームページに掲載した。 令和4年度：令和5年1月16日 令和5年度：12月28日、令和6年3月11日

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 環境の専門家をはじめ、それぞれの分野や立場から広く意見をいただき、これを十分に反映した計画を策定することができた。また、今後の取組等を推進していくうえで参考となった。 ○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 内容：【対象者】各種団体の役職員を1名増【時期】令和5年度を3回から2回に変更 理由：【対象者】別冊として策定した地球温暖化対策実行計画において、二酸化炭素の吸収源としての森林の役割が大きいことから、他市の例や審議会会長の意見を踏まえ、令和5年11月の委員改選に合わせて森林組合を追加したもの。【時期】2回の審議を経て計画案について了承され、内容に影響がない修正は会長一任として了承されたため。 ○反省点があれば記入してください 特になし ○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 特になし

方法②

対象の名称	第3次花巻市環境基本計画
-------	--------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法③	その他適切と判断される方法	その他適切と判断される方法
名 称	関係団体等からの意見聴取	関係団体からの意見聴取
周知方法 及び 時 期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	個別に電話依頼のうえ、開催日の2週間以上前に郵送により通知した。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内訳	①令和4年7月～12月（10団体程度） ②令和5年4月～9月（10団体程度）	①令和5年2月24日～3月15日 ②令和5年7月20日～30日
対象者 （対象 地域）	市内の農業、商工業、観光業団体等	①市内の特定事業者 ②①に回答のあった事業者のうち、2030年度までの削減目標を設定している事業者で、かつ、対応可能とされた事業者
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、対面での意見聴取を行わず、書面によって意見をいただいた。 ②コロナ禍収束後、電話で状況を確認したうえで、受け入れ可能とされた事業者と対面で意見交換した。

方法③	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	素案としてパブリックコメントで公表。 （令和5年11月）	素案としてパブリックコメントで公表した。 （令和5年11月8日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 「花巻市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」策定にあたり、特定事業者の温室効果ガス排出量削減目標や目標達成のための今後の具体的取組等を聴取することにより、市内特定事業者において積極的な取組がなされていることを把握でき、計画に反映させることができた。また、事業者の取組について、広報紙やホームページで取組事例として公開することに協力を得られることが確認できた。 ○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 内容：【時期】①令和5年2月に変更【対象者】市内の特定事業者とした 理由：【時期】①新型コロナウイルス感染症により工場の生産ライン等が停止する懸念が示されたことから時期を変更した【対象者】市民参画・協働推進委員会（外部評価）において、対象者を明確にした方がよいとの意見が出されたことを踏まえ、温室効果ガス排出量の多い特定事業者を調査対象とすることとした。 ○反省点があれば記入してください 特になし ○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 特になし
--

方法③

対象の名称	第3次花巻市環境基本計画
-------	--------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法④	パブリックコメントの実施	パブリックコメントの実施
名 称	花巻市環境基本計画（素案）パブリックコメント	花巻市環境基本計画（素案）パブリックコメント
周知方法及び時期	広報はなまき令和5年10月15日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMIはなまき、有線放送により、周知する。計画素案については、当課及び総合政策部総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、保健センター、各市立図書館に備え付ける。	広報はなまき令和5年11月1日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMIはなまき、有線放送により、周知した。計画素案については、当課及び総合政策部総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、保健センター、各市立図書館に備え付けた。
実施の時期（日時） 場所及び回数等の内訳	令和5年11月（1か月）	令和5年11月8日～12月7日（30日間）
対象者（対象地域）	全市民	全市民
実施結果 意見提出者数・提出件数等		閲覧数206件（備付40件、ホームページ166件） 意見件数 2人、2件

方法④	当初予定	実施内容
結果公表の方法及び時期	市ホームページに掲載する。（令和6年2月）	市ホームページに掲載した。（令和6年1月23日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 意見2件のうち、1件は環境審議会においても同様の指摘があり素案を修正、もう1件は計画に掲載済みであったが審議会において重要と判断され答申に附帯意見として記載された。 ○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 内容：【結果公表の時期】令和6年2月→1月 理由：【結果公表の時期】パブリックコメントでの意見を計画案に反映させるかどうか審議会において審議いただくことを想定して、第3回目の審議会終了後に公表する予定としていたが、第2回の審議会において計画案が承認されたため。 ○反省点があれば記入してください 特になし ○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 特になし

方法④

【参考】			
方法① 参画実施 コスト	内 訳	実施コスト計	3,190,000 円
	委託料3,190,000円 (@2,900,000×1.1)		

【参考】			
方法② 参画実施 コスト	内 訳	実施コスト計	124,000 円
	環境審議会委員報酬		
	令和4年度第1回 28,000円 (@4,000×7)		
	令和5年度第1回 52,000円 (@4,000×13)		
	令和5年度第2回 44,000円 (@4,000×11)	計124,000円	

1 市民参画の方法について（2つ以上の方法を組み合わせるものとし、実施済の市民参画はすべて記載すること）
☒ 意向調査 ☒ パブリックコメント ☐ 意見交換会 ☐ ワークショップ ☒ 審議会その他の附属機関における委員の公募 ☒ 上記のほか適切と判断される方法（関係団体等からの意見聴取・市民会議の開催）
☐ こども施策の場合、市民参画の対象者にこども（こども本人が意思表示が難しい年齢等の場合は保護者や関係者など）を含めたか。

2 周知方法について（意向調査を除き、広報・ホームページ・SNSに掲載するほか、必要に応じて次の方法を活用し十分な周知を図るもの。）
☒ 広報 ☒ ホームページ ☒ SNS ☒ FMはなまき ☐ 有線放送 ☐ 報道機関への発表 ☒ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）

3 パブリックコメントを行う場合について
☒ 意見の提出期間は、30日以上となっているか。実施期間 令和5年11月8日～令和5年12月7日まで30日間（特別な事情により期間を短く設定する場合は、事前に地域づくり課へ協議すること。）
☒ 計画等の公表場所及び方法は適切か ☒ 広報 ☒ ホームページ ☒ SNS ☒ FMはなまき ☒ 有線放送 ☐ 報道機関への発表 ☒ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）

- 1 市民参画の方法について（２つ以上の方法を組み合わせるものとし、実施済の市民参画はすべて記載すること）
☒ 意向調査 ☒ パブリックコメント ☐ 意見交換会 ☐ ワークショップ ☒ 審議会その他の附属機関における委員の公募 ☒ 上記のほか適切と判断される方法（関係団体等からの意見聴取・市民会議の開催）
☐ こども施策の場合、市民参画の対象者にこども（こども本人が意思表示が難しい年齢等の場合は保護者や関係者など）を含めたか。
- 2 周知方法について（意向調査を除き、広報・ホームページ・SNSに掲載するほか、必要に応じて次の方法を活用し十分な周知を図るもの。）
☒ 広報 ☒ ホームページ ☒ SNS ☒ FMはなまき ☐ 有線放送 ☐ 報道機関への発表 ☒ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）
- 3 パブリックコメントを行う場合について
☒ 意見の提出期間は、30日以上となっているか。実施期間 令和5年11月8日～令和5年12月7日まで30日間（特別な事情により期間を短く設定する場合は、事前に地域づくり課へ協議すること。）
☒ 計画等の公表場所及び方法は適切か ☒ 広報 ☒ ホームページ ☒ SNS ☒ FMはなまき ☒ 有線放送 ☐ 報道機関への発表 ☒ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）

-----以下、地域づくり課記入欄-----

A 市民参画職員チーム評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☒ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

B 市民参画・協働推進委員会評価内容

総合評価	改善の余地があった項目と理由
☐ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表